

麻酔科専門医研修プログラム (静岡赤十字病院)

1 はじめに

本専門研修プログラムは、専攻医が整備指針に定められた麻酔科研修の到達目標を達成できる専攻医教育を提供し、地域の麻酔診療を維持すべく十分な知識・技術・態度を備えた麻酔科専門医を育成する。

本研修プログラムの特徴は、地域医療の中核施設での研修を中心とし、大学病院での高度医療の研修や集中治療・救急医療を中心とした研修を行うことができることに加えて小児専門施設での研修の経験や地域の高度医療施設での研修の選択が可能である点にある。

具体的には、基幹施設である静岡赤十字病院、研修連携施設である浜松医科大学付属病院、東海大学医学部付属病院、琉球大学医学部付属病院や東京都立小児総合医療センター、京都第二赤十字病院において、専攻医が整備指針に定められた、麻酔科研修カリキュラムの到達目標を達成できる教育が提供され、十分な知識と技術を備えた麻酔科専門医を育成する。研修終了後は、静岡県の地域医療の担い手として基幹施設や県内の施設での就業、また希望により麻酔科領域での研究、さらなる高度医療を習得する目的として、県内の大学施設をはじめとした大学病院麻酔科への就業も可能である。



プログラム統括責任者 静岡赤十字病院 麻酔科部長 兼 手術部長 金田 徹

2 目的

麻酔科領域の専門医を目指す専攻医は、4年間の専門研修を修了することで、安全で質の高い周術期医療およびその関連分野の診療を実践し、国民の健康と福祉の増進に寄与することができるようになる。具体的には、専攻医は専門研修を通じて下記の4つの資質を修得した医師となる。

- 1) 十分な麻酔科領域、および麻酔科関連領域の専門知識と技能
- 2) 刻々と変わる臨床現場における、適切な臨床的判断能力、問題解決能力
- 3) 医の倫理に配慮し、診療を行う上での適切な態度、習慣
- 4) 常に進歩する医療・医学に則して、生涯を通じて研鑽を継続する向上心

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡赤十字病院

(2) 専門研修連携施設

浜松医科大学付属病院、東海大学医学部附属病院、琉球大学医学部附属病院、東京都立小児医療センター、京都第二赤十字病院

4 専攻医受入数

1名

5 研修期間

4年

6 研修計画（例）

専攻医は研修カリキュラムに沿って、下記のように専門研修の年次毎の知識・技能・態度の到達目標を達成する。

専門研修1年目

手術麻酔に必要な基本的な手技と専門知識を修得し、ASA 1～2度の患者の通常の定時手術に対して、指導医の指導のもと、安全に周術期管理を行うことができる。

専門研修2年目

1年目で修得した技能、知識をさらに発展させ、全身状態の悪い ASA 3度の患者の周術期管理や ASA 1～2度の緊急手術の周術期管理を、指導医の指導のもと、安全に行うことができる。他施設での研修が開始されることがある。

専門研修3年目

心臓外科手術、胸部外科手術、脳神経外科手術、帝王切開手術、小児手術などを経験し、さまざまな特殊症例の周術期管理を指導医のもと、安全に行うことができる。また、ペインクリニック、集中治療、救急医療など関連領域の臨床に携わり、知識・技能を修得する。主に専門研修連携施設における研修となる。

専門研修4年目

3年目の経験をさらに発展させ、さまざまな症例の周術期管理を安全に行うことができる。基本的にトラブルのない症例は一人で周術期管理ができるが、難易度の高い症例、緊急時などは適切に上級医をコールして、患者の安全を守ることができる。

7 問い合わせ先

〒420-0853

静岡県静岡市葵区追手町8番2号

静岡赤十字病院

総務企画課 教育研修推進係 森裕香

電話番号：054-254-4311

Mail：kensyu@shizuoka-med.jrc.or.jp